（10）個人の解析結果は原則的に開示しません

（11）倫理性･科学性の審査：昭和大学江東豊洲病院臨床試験審査委員会の承認を得ています。

（12）運営にかかわる費用：厚生労働科学研究費補助金ならびに母乳バンクの設立に賛同していただいている企業からの支援で行っています。

（13）結果の公開：母乳バンクからドナーミルクを提供するシステムやドナーミルクの有効性を公開することはありますが、個人のデータを公開することはありません

（14）知的財産権：母乳バンクの運営により経済的利益が生じる可能性がありますが、その権利は当母乳バンクに属します。

（15）質問の自由：どのような質問でも結構ですので下記の者までご質問ください。ただし、ドナーに関する個人情報についてはお答えできません。

（16）ドナーミルク利用終了後の情報の取り扱い方針：ドナーミルク利用終了後も収集した情報はお子さまが成人に達するまで母乳バンクにて保存します。それによって、お母さまが将来感じるかもしれない不安に対して対応できるからです。もしも、お母さまが経母乳感染について不安を感じた場合には、ドナー情報を確認するとともに母乳が保存してある場合には母乳の検査も行います。

付録4

同意書（レシピエント用）

母乳バンクからのドナーミルク提供システム構築に関する検討

下記の各項目について担当医師から別紙説明文書より説明を受けて納得しましたので、研究に参加することを同意いたします。

（1）　□ドナーミルクを使う目的
（2）　□提供していただく情報
（3）　□情報の採取方法
（4）　□情報の使用方法
（5）　□情報の管理と保管
（6）　□ドナーミルクを使うことに伴う利益･不利益
（7）　□自由意思による同意と同意撤回の自由
（8）　□ドナーミルク使用を断っても診療上の不利益を受けないこと
（9）　□プライバシーの保護
（10）　□個人の解析結果は原則的に開示しないこと
（11）　□倫理性･科学性の審査
（12）　□関わる費用
（13）　□結果の公開
（14）　□知的財産権
（15）　□質問の自由
（16）　□ドナーミルク利用終了後の情報の取り扱い方針

母乳バンクから提供されたトナーミルクを自分の子どもに使用した場合、診療録に記載された情報を、子どもが成人するまで母乳バンクにて保存することに同意します。

説明日

平成　　年　　月　　日

説明者署名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属医療機関名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

同意日

平成　　年　　月　　日

代諾者署名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書　籍　名	出版社名	出版地	出版年	ページ
杉浦時雄	母子感染予防	山口　徹	今日の治療指針―私はこう治療している	医学書院	東京	2015	1274-1276
和田友香	HTLV-1検査、陽性妊婦と児への対応.	左合治彦監修、塚原優己編集.	産科実践ガイド　EBMに基づく成育診療サマリー.	診断と治療.	東京	2014	19-22

雑誌

発表者名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
板橋家頭夫	HTLV-1とは？助産師が知っておくべき知識と日本の現状	助産雑誌	68	10-16	2014
板橋家頭夫	HTLV-1感染症.周産期感染症	周産期医学	44 (増刊号)	441-446	2014
齋藤　滋	産科医、小児科医、助産師、保健師でサポートするHTLV-1母子感染対策.	第40回日本産婦人科医会学術集会記念誌.		34-35	2014
齋藤　滋	HTLV-1－その発見から母子感染対策事業となるまで－.	日本産科婦人科学会雑誌.	66(4)	1155-1161	2014
齋藤　滋	特集　HTLV-1と母乳育児「HTLV-1　抗体検査の理解」.	助産雑誌	68(1)	17-21	2014
森内浩幸	特集　母乳をめぐる諸問題　母乳とヒトT細胞白血病ウイルスⅠ型（HTLV-1)感染	東京小児科医会報	32（3）	14-19	2014
森内昌子 森内浩幸	Ⅵ.感染症-47　HTLV-I感染症	小児内科	46 (増刊号)	418-424	2014
根路銘安仁、古城圭馴美、二宮由美子、吉重道子、石	HTLV-I陽性妊婦が選択した栄養法は実施できるのか	小児保健研究	73（3）	492-497	2014

川珠代、小木曽綾乃、武井修治、河野嘉文					
Suzuki S, Tanaka M, Matsuda H, Tsukahara Y, Kuribayashi Y, Gomibuchi H, Miyazaki R, Kamiya N, Nakai A, Kinoshita K,	Instruction of feeding methods to Japanese pregnant women who cannot be confirmed as HTLV-1 carrier by western blot test.	J Matern Fetal Neonatal Med.	27	1392-3	2014
Suzuki S, Tanaka M, Matsuda H, Tsukahara Y, Kuribayashi Y, Gomibuchi H, Miyazaki R, Kamiya N, Nakai A, Kinoshita K.	Japan Association of Obstetricians and Gynecologists. Current status of HTLV-1 carrier in Japanese pregnant women.	J Matern Fetal Neonatal Med.	27	312-313	2014
Nerome Y, Kojyo K, Ninomiya Y, Ishikawa T, Ogiso A, Takei S, Kawano Y, Douchi T, Takezaki T, Owaki T.	Current human T-cell lymphotropic virus type 1 mother-to-child transmission prevention status in Kagoshima.	Pediatr Int.	56 (4)	640-643	2014
Mizuno K, Sakurai M, Itabashi K,	The necessity of human milk banking in Japan: questionnaire survey of neonatologists.	Pediatric International	In print		2015